

大会における新型コロナウイルス感染防止策について

本大会においては、以下**1. 感染防止策**のとして日本スポーツ協会が推奨する感染防止策を実施しておりますのでお知らせいたします。なお、参加者（選手・保護者等関係者）の皆さまには、**2. 参加者が遵守すべき事項**についてご理解いただき、遵守いただきますようお願いいたします。

1. 感染防止策（実施策には☑を記入してあります）

(1) トイレ・手洗い場所

- 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること
- 「手洗いは30秒以上」等を掲示すること
- 手洗い後には共用の布タオルやエアータオルは使用しないようにすること
- 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること
- トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること
- トイレの蓋を開けて汚物を流すよう表示すること

(2) 更衣室、休憩・待機スペース

- 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること
- ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること
- 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等）については、こまめに消毒すること
- 換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮すること
- スタッフが使用する際は、入退室の前後に手洗いをする

(2) 観客の管理

- 観客も参加させる場合には、観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとること
- 大声での声援を送らないことや会話を控えること
- 会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知すること

(3) 試合会場

- 換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行うこと
- 換気設備を適切に運転すること
- 定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと

(4) ゴミの廃棄

- 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用すること
- マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること

2. 参加者が遵守すべき事項

- ・マスクを持参し、参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をしている際にはマスクを着用すること
- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- ・他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること
- ・試合中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- ・感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- ・イベント終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- ・イベントの前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること